

～ 障害者と共に歩む仲間たち～

NPO法人「じゃがいものうち」

〒891-4404 鹿児島県熊毛郡屋久町尾之間136-6

Tel./Fax/0997-47-3588 E-mail/npjaga@po.minc.ne.jp

URL:http://www.minc.ne.jp/npjaga 代表 松田 正

夢のまち

私が障害者福祉を考えるとときいつも参考にさせてもらっている鹿児島の「麦の芽福祉会」。そこが進めている夢のまち構想、そこでのグループホームや福祉ホームの「めざすもの」として次のようなことが書かれていました。

1. “一人で生きている”という実感ができることをめざします。
2. “なかまとともに生きている”という実感ができることをめざします。
3. “家族や知人、友人に支えられ、支え合って生きる”という実感ができることをめざします。
4. “地域の中で生き、また社会の一員として生きている”という実感ができることをめざします。

この夢を実現するために、基本方針や生活環境の方針が決められ、その方針に従って事業内容が決められている。その個々の内容を見ると、

「めざすもの」の重さを感じる。

内容は多岐にわたるが例えばこんな具合だ。

- ・起床、就寝は最大限個々人の生活リズムが尊重されている。
- ・献立の選択が出来る。
- ・地域の人との交流の機会が設けられている。
- ・ルール内であれば外出、外泊は基本的に自由である。
- ・盆、正月に外泊を要請、強制されることはない。
- ・男女交際は基本的に自由であり、プライベートに職員とも交際できる。

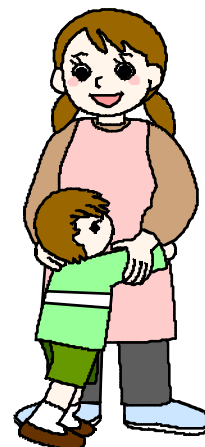
個人の自由な生活を最大限尊重した共同生活マニュアルとでもいえるものだ。

よほどしっかりした理念を持ち、実践が伴っていなければ作れるものじゃない。

スタッフの質の高さと層の厚さを感じる。この6月で「じゃがいものうち」も設立10年目を迎える。すこしでも近づけるようないろんな機会を通じて積極的に学習していく必要を強く感じる。

(なお、グループホームや福祉ホームはすでに完成し、この4月から入居が始まります。)

(松田)



意見募集... 新年度総会に向けて

障害者自立支援法の制定や介護保険制度の改正に見られるように福祉制度の大きな転換期を迎えています。期を同じくして、まもなく設立10年目の「じゃがいものうち」も変革の時期を迎えているように思います。

そこで『これからのじゃがいものうち』と言うテーマで意見募集を行います。「こんなことやっていけばいいんじゃないか」とか、「この部分はこう変えていってもいいんじゃないか」とか、皆さんもいろんな意見をお持ちだろうと思います。現任の理事全員と会員からの投稿を総会資料に添付、事前に配布して総会(5月7日)のテーマにしたいと考えています。

多くの方の様々な意見をお願いします。なお公平に多くのものを載せたいので字数を400字程度までとします。締め切りは4月10日(月)、じゃがいものうちまでメールかFAXまたは持参。(これで400字弱です。)



行事報告

障害者自立支援法勉強会 (2月19日 31名参加)

2006年4月より、障害者自立支援法が施行されます。この法律のうたい文句は、「障害者政策が大きく変わり、いっそう充実されます」と書かれてありますが、じゃがいも通信でも何回か問題点や疑問点についてふれておきましたが、当事者はもとより、一般の人にとっては尚更のこと、わかりにくい内容です。

という事でじゃがいものおうちの会員をはじめ、少しでも多くの方々に理解して頂く為に学習会の開催をしたところ31名の参加があり、関心の深さを示しました。

講師にはいつもお忙しい中を快く引き受けて下さる県福祉事務所の中村さんに来て頂き、又屋久町の

支援費担当川東さんにも出席をお願いしました。沢山の資料と説明を頂きましたが、何しろ資料を読むのに精一杯。それに主催者の不手際で暖房が入らず寒さで血の巡りが悪くなったせいで、悪戦苦闘しましたが、終了後の質疑応答も含め約3時間という長時間、熱心に取り組んでいました。今後も聞きなれない法律用語にまどわさず資料を再読したりニュースや新聞にも目を通し、注意深く見守りたいものです。すでに多くの障害者団体が問題点を提起し署名活動や陳情などを行っていますがこれらの運動にも関心をもち参加できればと思います。一部の自治体(京都市など)では福祉の後退にならないよう独自の上乗せが決定しています。(四宮)

タンカンジュース作り (2月21日~3月20日)

今年のタンカンの出来は上々で、4600本を目標に原料も厳選し契約的に集めました。私達の日頃の活動を理解される方よりの嬉しい原材料の寄付がたくさん集まり、予定していたよりも多く5600本も製造する事が出来ました。作業は3回に分け延べ10日間、参加人数は52名、延べ労働時間は1128時間でした。慣れない立ち仕事は疲れるものですが、明るい笑顔で毎日来られ、もくもくと働くその姿に、1日も早く私達の活動が実を結ぶ事への責任を感じるところでした。ありがとうございました。

【タンカンジュース作りに参加して】 金子英一

今まであまり活動に参加出来ませんでした。今回のジュース作りは3回参加させてもらいました。

(「あ~終わった!」と思った所に楯さんからこの原稿の宿題、渋々・・・) 作業では瓶に栓をする仕事をしました。その中で早さばかりに気を取られ2本も割ってしまい楯さんに「心を込めて一本一本丁寧に」と言われ、常日頃自分が課題にしている事だけにただ反省・・・。といった具合に嫌な事もあり、楽しい事もありボランティアしに行っているのか、されに行っているのか分からないという僕の「じゃがいものおうち」との付き合い方ですが、これからも参加して行きたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。



じゃがいも掘り(3月2日木曜) 箱詰出荷(3月13日&17日)

今春は好天が続かず、畑も乾ききってない状況での、しかも時折ばらばらと雨粒が落ちてくるじゃがいも掘りでした。そんな中、植付けの時にも参加下さった安房小6年の皆さんも駆けつけて頂き、1日では終わりそうもない作業がこの日無事終了しました。しかもりっぱなじゃがいもが、なんと!3トン収穫出来たのです。(これは例年の倍の収穫量です)上屋久町学校給食センターに4月10日、11日、12日、19日のメニューに使ってもらえることになりました。



【楽しかったじゃがいも掘り】 高見澤 信裕

じゃがいも掘りの時は、種芋植えの時に来てくれた安房小の6年生が、てつだいに来てくれたので、たすかりました。畑にたくさんあるじゃがいももみんなでがんばって掘ったので、すぐにキャリーにいっぱいになりました。雨が降ったり、晴れたりはっきりしない天気の中キャリーの山がたくさんできました。生徒たちは午前中で帰るので、バスまでみんなで見送りました。お土産のじゃがいもをたくさんもって帰りました。来年もまたきてくれると嬉しいです。ありがとう!! じゃがいものせんべつと箱詰は、どろつきのじゃがいもを、商品になるものとジャガコ口用、おもち帰り用などにせんべつするのが大変でしたが二日間で終わることができました。家へ帰ったら鼻の中が真っ黒になっていました。少し疲れましたが、風呂に入ったらつかれがとれました。また来年もたくさんの仲間と一緒に楽しくやりたいです。

ウコン、ガジュツ掘り (3月15日水曜日)

3月12日予定が大雨の為延期され、平日なのに多くの方が参加下さいました。特に毎年はるばる小瀬田から参加下さる「つわのは」皆さんには多大なる御協力を頂きました。今年はガジュツを増産しているのに1日で終わることが出来ました。本当にありがとうございました。

【みちたりた春の一日】

上屋久町ボランティアつわのは 代表 寺田和子

前日の荒れた日がうその様な青空がひろがる好日和。八時出発なのに七時半には集合して下さって予定より早く到着、早速の作業。みんなの心意気に感謝致す事でした。今回は前々よりお天気が悪かった事情がありまして八名の出席で申し訳なく思っていました。皆時間返一生懸命頑張りました。その後、一日で終了なさったとか、ほっとしました。私共つわのはは、みんな仲良しで協力的です。無理なく楽しみながら利益を前提としていない社会的活動が私共のボランティアと思っております。生きているという事は一人では生きられない、誰かに借りをつくる事、生きていくその上では、その借りを誰かにお返す事、その気持ちです。大勢でわいわい言いながらの作業、疲れ知らずの楽しい一日でした。そしてじゃがいものうちの会員の方々の羨ましい位の一致協力の団結心、同じ目的にむかって常日頃活動精進していらっしゃる姿が伺えました。特に若い二人のほほえましい仲の良さ、古き時代の若者の姿を思い浮かべました。たった一日五時間余りの共同作業でしたが、たのしく優しい心にふれた日(たのしかった)。ある意味での身の幸せをつくづく思った。元気であればまた来年も参加したい。実りある一日に感謝したいと思います。

さて、終わりに私事で心よりお礼を申し上げます。成り行きで想いがけず、この年になって初めてのハッピーバースデーの大合唱、胸が一杯になりました。人生で最高の一日でした。帰りには「アルメリアカム」という可愛らしいお花迄戴き今私の食卓の一隅で三個の花をつけて、ほほえんでくれています。ボランティアをやっていたらこの出逢いを大切に精進したいと思っております。有難うございました。

「節くれて尚健やかな手足もつ よろこびしるす誕生日の日記」



行事予定

御苦労さん会

2月、3月と屋久島は農繁期、「じゃがいものうち」の作業も農業が基盤です。屋久島の農家の方々と同じくこの時期は農作業が集中します。タンカンジュース作り、じゃがいも収穫、ウコン・ガジュツ収穫と続く、連日の作業を、屋久島の障害者福祉を充実させようとする想いを元に無事乗り切る事が出来ました。連日参加された人達のご苦労を思うと「ありがとうございました」の一言では締めくくられません。そこでこの労に感謝して、今年度は「ご苦労さん会」を企画致しました。この労を糧としてこれからの取り組みを加速して行きたいと思っております。

日時 4月2日(日)午後1:30分

場所 屋久町保健センター

当日は上屋久町宮之浦出身のシンガーソングライター藤村智史さんが歌を歌ってくれます。プロの方の生の声を聞けるって、楽しみですなー!

また、この会のおやつに、じゃがいものうちの「新収益事業につながる、新商品を開発する目的を持った、じゃがいものうち『特産品開発コンクール』を開催致します。参加条件は、じゃがいものうちの農産品、特に商品外となる産品を材料とする事。しかしまったく新しい商品も歓迎致します。

最優秀賞の方には、タンカンジュースを賞品とします。我こそはと思う方、腕をふるってみませんか。

「汗取り着」制作講習会(大原さん)

日時 4月16日(木曜) 午後1時30分

場所 「じゃがいものうち」

持ち物 タオル2枚、裁縫道具、バイアステープ
30cm以上のものさし、

産業祭出店

日時 4月29日(土曜) 午前8時より

場所 尾之間 屋根付きゲートボール場

ジャガコロ皮むき及び準備作業

日時 4月28日(金曜)

午後1時30分より

場所 じゃがいものうち

持ち物 エプロン、包丁

2006年度総会

日時 5月7日(日曜) 午前10時~午後3時

場所 尾之間管理センター

午後からお楽しみ会を予定しています。

会費納入有り難うございました (50音順 敬称略 3月25日現在)

一般会員 石田尾拓夫 大久保芙美子 大原貞子 小笠原勝弘 小笠原のぞみ 小川裕子 梶勝子
鹿島浩二 金子英一・鈴木ゆかり 川崎君子 木原裕子 桑山道子・善右衛門 鮫島光子 四宮英代・
岸禎子 柴堯子・野崎ヒサ子 柴田薫 柴田矢恵 清水マリ子 鈴木捷二郎 鈴木義之・裕子 高田勝子
高見澤義男・信裕 高山宏子 楯篤雄・陽子・水生輪 張明妃 寺田和子 得平悦子 中井貴恵子
永綱敏文 沼田澄江 畑下和子・辰治 羽田順子 日高イツ・利枝子 日高広啓 日高冬子 藤島薫
古屋浩三・芳子 星野京 松田正・咲美 松本活栄 峰平耕典 村上潤子 森永光子 山田圭一
脇田武志 渡辺一夫・まみよ
賛助会員 稲場輝雄 飯塚伸子 岡村和子 加藤章 近藤美香 斉藤恵 佐藤明了 武田延子 立花幸江
福嶋禮子 堀内静子 松本裕子 持原道子 山口康文 吉田克雄 若松昭男
団体会員 木ま工房 療育親の会

記載漏れがありましたらご一報下さい。

喫茶コーナー

野菜苗の紹介 お馴染み“松田さんち”の農薬・化学肥料を一切使わない野菜。その健康な「野菜苗」が入荷しました。現在ピーマン、なす。ハウスで育った早めの夏野菜です。

また、“松本(洋)さん”の野菜苗は季節によりカリフラワー、ブロッコリー、オークリーフ、セロリ、春菊他色々あります。どうぞご利用下さい。

喫茶のニュース 3月、沼田そらみちゃん(2月3日生)が、パパ&ママと3人で来店。その時お店にいたSさんとか喫茶担当者は「かわいいー、キャーキャー」と黄色い(?)声で触ったり、写真を撮ったり、抱っこさせてもらったり・・・ラッキーでした。是非また遊びに来て下さいね。

御礼 46号通信のこのコーナーで「CDプレーヤー」の願いを載せたところ、なんと2台もプレーヤーの寄付を頂きました(ちなみに1台は鹿児島から!)。店内に音楽が流れ、それに気付いたじゃが会員が「あれっ? そう! よかったねー」と足を止めていました。活用させて頂いています。有り難うございました。昨年6月から喫茶担当に仲間入りしていました日高冬子ですが、3月で喫茶担当は終わります。無論じゃが会員として今後も活動・学び・遊び(?)には参加させて頂きます。有り難うございました。(F.H) 4月からは、斉藤幸子さんをお願いしました。



感謝録

平田一夫 中村盛安 吉田克雄 金子英一 若松昭男 大久保芙美子 山下晶子 沼田そらみ
小川裕子 谷山武義 松本裕子 吉武英明 加藤章 鎌田自然農園 日高二三男 岩川美恵子
日高一昌 戸床頭 岩川義明 相良孝男 ありがとうございました。(順不同 敬称略)

編集後記

「子持ちギャルのひとこま見聞録」 「手をつなぐ育成会コーナー」はお休みさせていただきます。今年度最後の通信でした。46号を見てCDプレーヤーが2台〔内1台は本土〕も寄付されました。通信の役割を肌で感じさせて頂きました。来年度もガンパロー! それから通信部員の永綱さんが持病の為、自家用車の運転が困難になっています、通信作業をする為に小瀬田から尾之間までの往復を誰か手伝って頂ける方を探しております。送りついでに通信部員になるという方法もいい考えですね。(楯)



2006年 新作タンカンジュース 発売中!

屋久島の水と太陽が育てたタンカンを、私達が真心こめて作りました。

1本800円(税込) 地方発送致します。